Uonuma Business and Industry Group

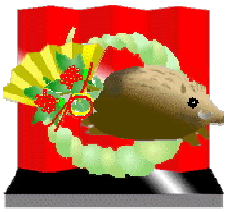
魚沼市ものづくりタイムズ

U-big

魚沼産モノとカリをめざして

◆ 事務局：魚沼市役所商工観光課内　TEL 792－9753　Fax 793－1016
◆ メール通信先：産業振興係青木（mail:aoki-susumu@city.uonuma.niigata.jp）

2007年1月4日 No. 8 魚沼市ものづくり振興協議会



本年も『魚沼市ものづくりタイムズ』を宜しくお願い申し上げます。

穏やかな年明けを迎え、２００７年が始まりました。干支の猪 といえば『猪突猛進』が思い浮かびます。猛進とまではいかなくても、目標を見定めて日々を積み重ねていく『積日』の気持ちでいたいものです。それでも、「たとえ猪に笑われようとも、時には心と体の健康管理のために少しくらいのわき目も大切！」などと新年早々に迂回路を用意している自分に、猪よりも先に笑いがでます。『笑う門には福来る』こいつは春から縁起がいい。

年 頭 挨 拶

「個を生かし、個を結び」

魚沼市ものづくり振興協議会
会長　小 林 正 晴

新春を迎え謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様に於かれましても、良い年を迎えられたことと存じます。

昨年は、一昨年から降り続いた豪雪に見舞われましたが、一年を通じて大きな災害もなく、気候に恵まれた年だったと思います。

早いもので平成も18年が過ぎましたが、平成の年号は中国の古文書にある「地平らにし天成る」「内平らにし外成る」から引用したもので、地上や家庭が穏やかに治まり、天候のめぐりも順調であることを願う意味だそうです。イラク戦争、北朝鮮問題が早く解決し、昨年のように災害のない年であってほしいと願う次第です。

さて、経済においては昨年の11月で「いざなぎ景気」を越えたと専門家は話していますが、地域間格差、業種間格差、企業間格差は確実に拡大しており、景気浮上を享受できる人は少数派であります。産業経済がグローバル化する中で、この流れは止まらないかもしれません。この二極化に向かう格差社会において、企業も行政も難しい課題に直面していると思います。このように好むと好まざるとに拘らず向かいくる時代の流れの中では、個々の英知を出し合い結び合うことが重要となってきます。

二年目を迎える当協議会ですが、地域に必要とされる会として、また会員企業の交流の場として、将来を見据えた活動をしていく必要があると考えます。個々の企業が生かされ、会員同士の交流が深まれば、そこからは必ず前向きな発想が生まれると信じています。

活気ある協議会を目指しますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

本年が会員の皆さんにとって幸多き年でありますようお祈り申し上げます。

参加募集！大田区モノづくり受発注商談会

暮れに、製造業の方にメールでご案内しましたが、第34回「大田区モノづくり受発注商談会」の参加企業募集が始まっています！

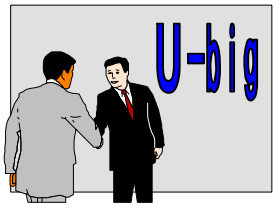
魚沼地域ビジネス交流会のモデルとなり、歴史と実績のある『大田区モノづくり受発注商談会』です。この商談会は、発注企業30社、受注企業30社、受発注とも60社が参加し、事前の参加名簿により、受注したい企業の仕事や発注したい企業を指名して「個別商談形式」をとる商談会です！年２回開催されており、夏の商談会にはU-bigとしてサンケン㈱の桑原さんから参加していただきました。

ビジネス交流会事務局の交流もあり、魚沼地域ビジネス交流会にも来ていただいている関係上、こちらからも開催ごとに出席しています。

今回、U-big企業も参加して、首都圏の情報入手と欲を言えば受注に結びつけていただきたいと思いご案内します。（どちらにしても、滝沢事務局長と青木は出席予定です）

詳しい内容は下記のホームページアドレスへ
http://www.pio.or.jp/news/2006_10/16_event/

〆切りは参加企業が定数に達すると終わりになります。申込みと問合せは、U-bigの事務局までご連絡ください。



トピックス！

新産業企画監企業訪問

11月21日、U-big設立総会・2006魚沼地域ビジネス交流会に駆けつけていただきました河合新産業企画監が、「健康ビジネス連峰構想」を含めた魚沼地域の製造企業を視察に来ました。

同日は、シンコー電気㈱でU-big会長に挨拶した後、ホリカフーズ㈱、小川電気㈱、㈱大力納豆の３社を訪問しました。

シンコー電気㈱

ホリカフーズ㈱

小川電気㈱

㈱大力納豆

企画監からは、既に採択となり動き始めた十日町市の財団法人上村病院&㈱当間高原開発リゾート&㈱美郷による「医療連携による根拠を基とした予防医療 観光産業地域」の展開事例と南魚沼市の医療法人社団萌気会&㈱龍氣&八海醸造㈱&六日町商工会による日本酒の飲み方、伝統料理や薬石浴等による「楽しんで健康づくり」の総合的健康メニューの開発、事例を紹介していただき、「魚沼市は特に、食に関して素晴らしいものを持っているので、結びつけるヒントを掴めば今までとは違ったモノが生まれる土地柄」とアドバイスをいただきました。

先の視察時（ドイツ・チェコ）事例を交えて「これからは、宿泊だけのサービスでの集客だと難しい」との話は、次に行われた「U-bigの研修事業」へと繋がりました。

新産業企画監を迎えて

U -big 研修会：神油温泉倶楽部

12 月 11 日、神湯温泉倶楽部を会場にU -big 研修会（32 名参加）が開催されました。

河合企画監から、プロジェクターによりドイツ・チェコの健康保養地の取組みを紹介していただきました。「魚沼市の持っている個々に素晴らしい自然、温泉、食品から、自然+温泉+食品＝新しいビジネスの可能性について、食品企業だけでなくU -big のような異業種の集まりの中から、おもしろいモノが生まれるもの」という話をしていただきました。

研修担当の㈲サカキヤの小杉社長から「この協議会は異業種の集まりですが、同業種では気づかないことを見つけられる素晴らしい集団です」と挨拶がありました。

うおぬま市民大学講演会

11 月 11 日、小出郷文化会館小ホールを会場に、U -big が後援した魚沼市民大学講演会が開催されました。講師には、２児の母として自ら子育てをしながら、数々の事業を手がけ、現在、国内航空業界初の女性社長として、夫と共に㈱エアトランセを経営している江村林香さんを迎え、U -big 会員と会員企業の社員も大勢参加していただきました。（役 20 名）

会員企業の社員も大勢参加

講演は、成功の秘訣として自分の将来計画をきちんと立てて、常に検証すること、自分が一番になれること・一番になれる場所（小さな集団でも）を見つけることなどの内容でした。

フォーラム･イン･すみだ 2006

11 月 17 日、魚沼地域ビジネス交流会に首都圏企業に参加案内をしていただいている『すみだ中小企業センター』が事務局をしている関係から参加してきました。

特に、『すみだのすご腕』と題して、痛くない注射針やリチウムイオンバッテリーケース（深絞り）を世界に先駆けて開発した岡野工業㈱代表社員 岡野雅行 氏の講演会があり、大勢の聴衆者が参加していました。

従業員６名の町工場が、世界に通用する技術を持つ話を興味深く聞きました。

全国中小企業総合展

11 月 29 日～12 月１日、東京ビックサイトで開催された『全国中小企業総合展』に、魚沼市ものづくり振興協議の名前で出展しました。

前日のブース飾りつけからビックサイト入り、４日間の長丁場に出展した小川電気㈱、山田精工㈱、㈱栄工舎は夜にスタミナを付けながら、U -big の幟旗をビックサイトに立て続けました。陣中応援には小林会長を初め、佐藤副会長（守門機工）、星新潟プレシジョン社長、川井ホリカフーズ社長、石田アイデック社長が訪れ、天下に『U -big』の名を示してきました。（出展ブース 680、３日間の来場者 47,797 名）

魚沼市ものづくりブース

オープニング

28 日のブース完成後のスナップ

会場をグルッと一回りだけで１時間半！

にいがた新技術・新工法展示商談会

12 月５日～６日、財）にいがた産業創造機構主催の『にいがた新技術・新工法展』にU-big から、シンコー電気㈱、山田精工㈱、小川電気㈱、㈱新潟プレシジョンの５社が出展しました。

小川電気（㈲エヌ・オー・シー）の新技術プレンゼンテーションには、大勢の聴衆者が集まりました。出展は県内企業 70 社。

シンコー電気㈱

山田精工㈱

小川電気㈱

㈱新潟プレシジョン

㈲エヌ・オー・シーのプレゼン

表参道に新名所「食楽園」

U-big 会員企業の『㈱ゆのたに』が、東京都渋谷区神宮にある表参道・新潟館ネスパスの一階と地下を指定管理者制度の営業を受託し、12 月１日にオープンとなりました。

当日は、泉田新潟県知事も駆けつけ、鏡割りが行われ、待ちかねた新潟ファンが館内に押し寄せて大盛況となり、ブランドショップの並ぶ表参道にまたひとつ名所が誕生しました。

食楽園はまるごと新潟！

新規加入会員

★正会員

大塚精工㈱新潟営業所（魚沼市原虫野）

U-big

Uonuma Business and Industry Group

魚沼市ものづくり振興協議会